

統計データの利活用について

～社会の情報基盤としての統計～

大阪府総務部統計課管理グループ

1 統計法の全部改正

最初に堅苦しい法律のはなしで恐縮ですが、国が実施する政府統計は、「統計法」という法律をその根拠としています。統計法は、昭和22年に制定されて以来、大きく変わることはありませんでしたが、社会や経済状況の変化に対応するため、平成19年5月、約60年ぶりに全部改正され、新しい統計法（平成19年法律第53号）として、平成21年4月1日より全面施行されました。この改正で、基本的な考え方が、それまでの「行政のための統計」から、表題にあるように「社会の情報基盤としての統計」へと大きく変わりました。

2 統計データの利用

総務省統計局が毎月公表している統計調査に「家計調査」というものがあります。この家計調査は、一定の統計上の抽出方法に基づき選定された全国約9千世帯の方々を対象として、毎月、家計の収入・支出などを調査しているもので、大阪府内では、大阪市、堺市など6調査市から422世帯のご協力をいただいています。全国約9千世帯の方々に家計簿をつけていただいて、それを集計している調査と言い換えれば、ご理解いただきやすいのではないのでしょうか。

下の（表1）は、家計調査の1世帯当たり月別消費支出のうち、昨年10月から今年3月までの東京都区部、名古屋市及び大阪市における「めん類」の支出金額とその内訳を表したものです。

（表1）

統計名：家計調査 家計収支簿 二人以上の世帯

項目	2008年10月			2008年11月			2008年12月		
	東京都区部	名古屋市	大阪市	東京都区部	名古屋市	大阪市	東京都区部	名古屋市	大阪市
めん類【円】	1,354	1,530	1,349	1,515	1,792	1,558	1,827	2,028	1,875
生うどん・そば【円】	299	318	445	355	345	638	518	586	729
乾うどん・そば【円】	102	199	52	167	469	26	225	480	78
スパゲッティ【円】	184	116	98	168	133	77	153	131	133
中華めん【円】	373	419	366	368	326	375	367	447	343
カップめん【円】	189	235	230	229	241	240	304	247	374
即席めん【円】	101	166	131	122	181	147	148	149	159
他のめん類【円】	97	77	27	107	68	54	113	38	60

項目	2009年1月			2009年2月			2009年3月		
	東京都区部	名古屋市	大阪市	東京都区部	名古屋市	大阪市	東京都区部	名古屋市	大阪市
めん類【円】	1,285	1,425	1,250	1,227	1,295	1,372	1,375	1,428	1,372
生うどん・そば【円】	299	370	469	271	278	410	283	276	377
乾うどん・そば【円】	97	97	35	46	148	85	83	71	27
スパゲッティ【円】	122	99	85	126	136	107	160	151	113
中華めん【円】	335	333	307	329	326	278	367	507	362
カップめん【円】	227	315	209	240	219	297	272	227	316
即席めん【円】	105	145	89	115	140	139	118	127	128
他のめん類【円】	101	67	47	100	50	58	82	69	49

資料：総務省統計局「家計調査・調査結果」による

この表から「めん類」全体の支出額は、3都市とも大きな相違はないものの、「生うどん・そば」の項目については、大阪市が他の2地域に比べて突出していることが見て取れます。都市ごとの物価を考慮する必要はありますが、大阪人は、他の地域の人に比べて、特に「生うどん・そば」が好きだと言えます。

このように、統計データから、「県民性」、「嗜好性」を読み取ることが可能なのです。

次に、(表2)は同時期・同地域において、他の項目について表したものです。

(表2)

統計名:家計調査 家計収支編 二人以上の世帯

項目	2006年10月			2006年11月			2006年12月		
	東京都区部	名古屋市	大阪市	東京都区部	名古屋市	大阪市	東京都区部	名古屋市	大阪市
もち【円】	125	79	114	230	186	158	1,428	1,526	1,616
チョコレート【円】	314	285	354	325	321	287	485	513	643

項目	2006年1月			2006年2月			2006年3月		
	東京都区部	名古屋市	大阪市	東京都区部	名古屋市	大阪市	東京都区部	名古屋市	大阪市
もち【円】	212	149	125	144	103	88	93	72	236
チョコレート【円】	396	445	437	1,339	1,235	1,404	437	385	333

資料 総務省統計局「家計調査・調査結果」による

10月から翌年3月までの半年間で、「もち」の項目は、3都市とも12月の支出が突出しています。これは、どの地域でも、お正月の準備のために、各世帯が12月にお餅を買ったことが「家計調査」に表れているのです。同様に、「チョコレート」の項目では、2月の支出が突出していますが、その理由については、みなさんもすぐお分かりになると思います。

このように、統計データからは、「季節感」を読み取ることもできるのです。

3 政府統計共同利用システム

それでは、統計データはどこから入手すればよいのでしょうか。

実は、インターネットをご利用できる環境にある方であれば、どなたでも、希望する統計データを電子データで簡単に入手することが可能です。

インターネットのアドレス <http://e-stat.go.jp> を入力していただくと、



このような「e-Stat」と呼ばれるポータルサイト(インターネットの入り口となるWebサイト)が、表示されます。これは、各府省がそれぞれ整備していた統計関係のシステムの機能の一部を集約させて、政府全体で共用することを目的とした統計関係の一元システム「政府統計共同利用システム」の中で、インターネットを通じて国民にも利用可能としたものです。

そこで、この「e-Stat」から検索条件等を入力することで、ご希望の統計データにたどり着くことができます。また、ここからは、府省を問わず、政府が実施・公表している統計データを入手することができます。先ほどの家計調査による統計データもここから入手したものです。

4 大阪府の統計情報

次に、大阪府内の統計情報について知りたいときはどうすればよいのでしょうか。

「e-Stat」でも統計データは入手できますが、「大阪府内の市町村別データが欲しい。」というような場合は、インターネットのアドレス <http://www.pref.osaka.jp/toukei/top/index.html> を入力してください。



こちらは、大阪府の統計情報についてのポータルサイトになっています。

分野別索引や統計調査別の索引によって、ご希望の統計データに行き当たることができます。また、統計データは、ご活用いただきやすいように、原則として「エクセル表」で提供しています。

5 むすび

児童・生徒のみなさんは、もう夏休みに入っていますが、保護者の方々も含めて、長い休みの中での悩みの種が「夏休みの自由研究」ではないでしょうか。

これまでご説明したように、インターネットに接続することによって、ご自分に興味のあることについて、いろいろな角度から統計データを入手することができます。統計データは、客観的な事実の集まりにすぎませんが、さまざまな統計データを比較・検討することによって、きっと何かを発見することができるでしょう。

結びに、今回ご紹介した「統計データの利活用」方法が、みなさんの今後の取り組みのヒントになれば幸いです。